

令和5年度学校推薦型選抜Ⅰ出題範囲等

社会システム土木系学科

【出題範囲】

面接において国語、数学、物理、英語の口頭試問を行います。各教科の出題範囲等は以下のとおりです。いずれの問題も高等学校の教科書の範囲を超えない基本的なものです。

1. 国語

【募集方法 (A) (B) 共通】

日本語で書かれた文章について、指定した漢字の読みと語句の意味を問います。

さらに内容の理解度を確認する質問をします。

2. 数学

【募集方法 (A)】

- ・ 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B: 数列, ベクトル

【募集方法 (B)】

- ・ 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B: 数列, ベクトル

3. 物理

【募集方法 (A) (B) 共通】

- ・ 物理基礎, 物理

4. 英語

【募集方法 (A) (B) 共通】

受験者による英文の音読後、内容の理解度を確認する質問をします。

質問と解答は日本語で行います。

(数学、物理の出題範囲は高等学校学習指導要領(平成21年告示)による)

【面接方法(形式)】

口頭試問と総合面接を行います。

口頭試問は国語、数学、物理、英語について、各教科個別に実施します。

総合面接は、数人のグループ単位で土木工学全般に対する知識と意欲について問います。